

バドミントンクラブ

僕たちは、バドミントンクラブの見学に行きました。バドミントンクラブは、3つのコートに別れ2対2でプレイしていました。バドミントンクラブは体育館で練習していました

バドミントンのルールは、ラケットでシャトルを打ち返します。シャトルが地面についたら相手に一点入ります。なので自分が打ってシャトルが相手のコートに入り落ちたら自分と得点になり一点入ります。

バドミントンのルールは、ラケットでシャトルを打ち返します。シャトルが地面についたら相手に一点入ります。なので自分が打ってシャトルが相手のコートに入り落ちたら自分の得点になり一点入ります。ちなみに体育館では、2つのクラブが練習していました。その中の一つがバスケでした。バスケは半分、バドミントンも半分で半々で練習していました。

先生が教えているときの画像です。バドミントンクラブは全体的にみて女子のほうが多いですが、男子も何人かいます。全員で先生の周りを囲み、だれでも先生の見える位置にいます。なので先生も簡単に説明ができます。でも



[よこの人の方はよこを向かなきゃいけない。]実際に練習してるときの画像。

これは本当に練習しているときの画像です。こしを低くすることで、しっかりシャトルをみることができます。

こしを低くおろすことでシャトルをみることができ、すぐに反応する事ができます。

ほかにもこしを下げることによって低く飛んでくるシャトルを打ち返すことができます。その事により、点数を取ることができます。バドミントンでは、こしを低くすること、シャトルを見ること、相手の位置を確認することが大切です。



パソコンクラブ Y,I